

令和4年度

京都府立丹波支援学校 亀岡分校だより

最終号

みのり

生きる力
表現する力
育ち合う力

新たなステージへ ～ 卒業・進級おめでとう ～

春の陽気に包まれて、校庭の木々のつぼみが目に見えてふくらみ、春の準備を着々と進めているようです。

さて、3月17日、小学部の卒業証書授与式を行いました。コロナウイルス感染症が収まってきたこともあり、今年は亀岡分校のプレイルームで実施することができました。卒業生は体調もよく、式用の服を着て登校しました。プレイルームまでの廊下に飾られたお祝いの掲示物やメッセージを1つ1つながめ、普段とは違う雰囲気を感じていたと思います。コロナ前と同じように卒業生入場があり、来賓や御家族、教職員の大きな拍手で迎えました。証書を受け取る場面では、これまでつけてきた力を発揮して、指で挟んで受け取ることをがんばりました。式歌『一步』では、曲に乗せて1年生からの成長を写真で振り返りました。入学した



たての頃の写真や学年を追うごとに成長していく様子を見て、改めて成長ぶりを参加者全員で実感することができました。普段とは違う雰囲気なので少々緊張気味のような感じでしたが、終始落ち着いた様子で式に参加することができました。最後に、1年生の後輩がお祝いに駆けつけました。車イスが近づくと、お互いの顔を見て、目でお祝いのメッセージを送っているようでした。御卒業おめでとうございます。来月の入学式もこの

調子で参加し、笑顔で中学部をスタートしてほしいと願います。

3月20日は、令和4年度の修了式を行いました。ただ、体調面等で全員揃っての修了式は叶いませんでしたが、校長先生の話をしっかり聞き、3学期にがんばったことを担任と一緒に発表しました。

前号に引き続き、うれしい知らせをお伝えします。前号で小学部2年生の女子が2名の転入があったことをお伝えしたところですが、さらに4月に高等部3年の男子1名の転入があり、倍増の6名で令和5年度を迎えることになりました。友達を意識し、切磋琢磨して成長してほしいと思います。

後になりましたが、保護者の皆様、センターの皆様には、コロナ禍においても教育を継続することにいろいろと御理解御協力をいただきありがとうございました。今年度も、お子様の学習をじっくり参観していただくことが難しい1年でした。お子様の学習や生活の様子を知っていただくには、やはり学校に足を運んでいただき、参観していただくのがベストです。また、コロナ前のようにできませんが、保護者の皆様の交流も再開できるように計画していきたいと考えております。事前に御都合をお伺いする等工夫してまいりますので、次年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

《 令和5年度4月当初の予定 》

4月10日(月) 始業式 10:45～ 花ノ木医療福祉センター 多目的室

12日(水) 入学式 10:00～ 花ノ木医療福祉センター 集会室

※始業式と入学式の場所については、コロナウイルス感染症の状況や新年度の教職員の体制変更等を考慮し、安全安心に児童生徒を受け入れるためセンターの部屋をお借りして実施します。